

サイクリングパラダイス愛媛 ～自転車新文化の推進～

1. はじめに

今年5月、交通対策、環境保全、健康増進などの観点から効果が期待される自転車の活用を総合的に推進する「自転車活用推進法」が施行されました。愛媛県では、自転車を買い物や通勤・通学のための単なる移動手段と考えるのではなく、サイクリングを通じ、健康・生きがい・友情をはぐくむツールとしてとらえ、その活用を楽しむ「自転車新文化」を広く発信しているところです。

本県では、全国に先駆け、独自の自転車振興施策による交流人口の拡大や持続的な観光振興に加え、自転車の安全利用の促進、県民の健康づくりといった、様々な分野にわたる自転車を切り口とした取組みを積極的に展開しており、それらについて詳しく御紹介します。

愛媛県の自転車振興施策については、段階別な目標を定めて進めており、まず、第1ステージでは、「サイクリストの聖地」瀬戸内しまなみ海道の知名度向上、第2ステージは、しまなみ海道の誘客効果等を県全域に波及させるためにサイクリング環境を整える「サイクリングパラダイス愛媛」の推進、そして、第3ステージとして、四国全体をサイクリングエリアととらえた「サイクリングアイランド四国」の実現を目指しています。

2. 「サイクリストの聖地」を世界に発信

現在、本州と四国は3つのルートで結ばれていますが、その中で、唯一自転車で渡ることができ

るという瀬戸内しまなみ海道の強みに着目し、本県では、沿線自治体や地元企業等と手をたずさえ、サイクリングを活用した地域の活性化を推進しているところです。

とりわけ、瀬戸内しまなみ海道を舞台とした国際サイクリング大会は、そのエリアの海外での知名度を飛躍的に高める契機となった大会であり、国内外のサイクリストが、供用中の高速道路を走行するというプレミアム感あふれるコースを颯爽と走り抜けながら、「東洋のエーゲ海」とも称される瀬戸内海の多島美を堪能されました。

また、瀬戸内しまなみ海道のにぎわいの定着に不可欠な自転車通行料の無料化については、広島県や今治市と連携し要望を重ねたところ、国土交通省や本州四国連絡高速道路株式会社に御理解をいただき、平成26年7月に期間限定で実現に至り、現在は、来年3月末まで期間延長されております。

こうした取組みの結果、瀬戸内しまなみ海道は、アメリカ・CNNの旅行情報サイトで「世界で最もすばらしい7つの自転車道」の一つとして紹介されるとともに、世界的に有名なオーストラリアの旅行ガイドブックのロンリープラネット社が出版した「世界の魅力的なサイクリングルート50選」に、日本で唯一掲載されるなど、国内外で人気が高まっており、今や、世界中の「サイクリストの聖地」として、多くのサイクリストが訪れています。

愛媛県知事 なか むら とき ひろ
中村 時 広



3. 「サイクリングパラダイス愛媛」の構築

こうした瀬戸内しまなみ海道を起点としたサイクリング振興の輪をさらに広げるべく、本県では、県全域で誰もが自転車を楽しむことができるよう「愛媛マルゴト自転車道」として、26のサイクリングコースを設定し、国土交通省の御協力を得ながら、各市町と手をたずさえ、安全で快適なコース環境づくりを進めており、サイクリングの道しるべとなるブルーラインの敷設をはじめ、自転車が走りやすい路面の整備、入り口の注意喚起看板等によるトンネルの安全対策、多言語対応の案内板や勾配標識の設置などを行っているところです。

また、トイレやベンチ等を備えた休憩施設である「サイクルオアシス」、列車に自転車をそのまま持ち込める「サイクルトレイン」など、サイクリストの受け入れ態勢の充実・強化に努めています。

さらに、県内すべての自治体で一斉に自転車関連イベントを開催する「愛媛サイクリングの日」を創設し、性別、年齢を問わず、多くの皆さんにサイクリングの魅力を伝え、サイクリング人口の一層の拡大と自転車による新たなライフスタイルを創造する「自転車新文化」の普及・拡大を図っております。

そして、こうしたサイクリングの振興と合わせて、自転車の安全利用にも力を注いでおり、「愛媛県自転車の安全な利用の促進に関する条例」を制定し、自転車用ヘルメットの着用促進や、歩行者・自転車・自動車等が互いを思いやり、安全に

道路を共有する「シェア・ザ・ロード」精神の浸透など、自転車先進県として、たくさんの方々が安全・安心にサイクリングに親しめる環境整備を進めています。

4. 「サイクリングアイランド四国」の実現に向けて

四国には、美しい自然、豊かな食、そして、1200年続く四国遍路によって培かれたお接待の文化が根付いており、多くの方々にいやしと感動を提供できるものと思っています。

今後とも、四国4県でスクラムを組み、サイクリング環境を一層充実させるとともに、共同プロモーションの実施等による誘客促進を図るなど、4県の共有財産として「サイクリングアイランド四国」の実現を目指して参る所存です。

5. おわりに

来年は、瀬戸内しまなみ海道沿線を舞台に、4年ぶりの大規模な国際サイクリング大会を開催いたします。本大会をはじめとする様々な自転車振興施策を展開し、地域のさらなる活性化につなげて参りたいと考えておりますので、国土交通省、並びに関係機関の皆様方におかれましては、引き続き、道路・施設整備など各種事業において、格別のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。